

8/11



技連協シンボルマーク
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に
結成されました。

横浜市 技連協だより

第29号 平成17年7月30日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上三賢
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7
電話 045-681-6639 FAX 045-664-9400

平成17年度 横浜市技能職団体連絡協議会総会開催

平成17年度横浜市技能職団体連絡協議会総会が、7月12日(火)午後3時30分から47団体124名の参加のもと横浜市技能文化会館で開催されました。

総会開催にあたり、川上会長より『今日の技能職者を取り巻く厳しい経済環境の時こそ、異業種交流による情報交換等と市民に向けたアピール活動の取組が各業界の充実と発展には必要であり、各団体の協力による「技能まつり」「職人から学ぶ講座」「横浜市青少年インターンシップ事業」を通して、市民に技能職の振興と「ものづくり」の大切さを今以上にアピールしていく』というあいさつがありました。



総会風景

引き続き、17年度の新役員(別表参照)が紹介され、議事に入り「16年度事業報告・決算報告・監査報告」「17年度事業計画・予算」と進行し、会則の一部変更では、技能振興事業の強化と充実、三役の負担軽減のために副会長を2名から4名へ増員するための会則の一部変更を提案し承認され、議事は滞りなくすべて終了しました。引き続き、前期をもって技連協役員を代わられた10名(別表参照)の方々に川上会長より一人一人に感謝状が贈られ、会場の役員より感謝の大きな拍手が送られました。

総会終了後には、中田宏横浜市長をお迎えし交流会が開催されました。冒頭中田市長より

— 技能職の「面白さ」と「大切さ」を若い人たちに、ぜひ伝えていただきたい。目で見ると世界しか知らない若者に地味であるけどいろいろな仕事があって、面白い世界であるという「職業」を伝えて欲しい。本当にやりたいことが分からないでいる若者にまだまだ隠しているエネルギーがたくさんあります。「技能職の面白さを自分で見出す」というきっかけをぜひ作ってほしい。横浜市も一緒になって協力していきます。—

とのご挨拶をいただきました。



中田宏市長と意見交換会

350万市民がごみ減量・リサイクルに挑戦!

ヨコハマはG30

平成17年度 横浜市技能職団体連絡協議会三役・常任理事・監事名簿

(敬称略)

役職名	氏名	職種	所属団体
会長	川上 三寶	建築士建築施工管理技士	神奈川建築技術者協議会会長
副会長	畠山 滋	洋服裁縫師	神奈川県洋服商工業協同組合理事長
〃	塩田 力	板金技能士	横浜市板金組合連合会会長
〃	中澤 俊男	看板製作士	横浜市屋外広告美術協同組合理事長
〃	飯野 忠明	塗装技能士	(社)神奈川県塗装協会常任相談役
会計理事	小駒 精一	花卉装飾	神花協横浜地区生花商協議会会長
常任理事	古梶 清嗣	漆器工芸師	神奈川県漆器工芸組合理事長
〃	菊池 武久	鍼灸マッサージ師	横浜市鍼灸マッサージ師会会長
〃	石川 泉	和裁師	神奈川県和服裁縫協同組合理事長
〃	鳥澤 俊子	婦人服裁縫師	神奈川県洋装組合連合会会長
〃	小泉 幸男	建具職	横浜建具組合連合会相談役
〃	松谷 昇	寝具製造業	横浜寝具商工会会長
〃	磯本陽太郎	理容師	横浜市理容連合会会長
〃	佐々木隆行	木型工	横浜市技能職団体連絡協議会青年部長
監事	鈴木 邦彦	美容師	横浜市美容組合連絡協議会会長
〃	田中 文夫	社交飲食喫茶業	横浜市社交飲食喫茶技能連合会副会長

☆ 理事の変更

各団体役員退任に伴い新理事が10名就任いたしました。

・神奈川県全調理師協会

副理事長 合木 順功 (前 堀 正道)

・神奈川県型枠工事業協同組合

事務局長 石田 一四 (前 北原哲治)

・(社)全日本司厨士協会関東総合地方本部神奈川県本部

会長 井上 静男 (前 杉山 太)

・横浜量組合連合会

会長 芦原 将 (前 洞澤 昭)

・横浜染物組合

理事長 長谷川裕男 (前 松縄隆夫)

・横浜市薦工業連合会

会長 大谷潤一郎 (前 加藤 勝)

・横浜マイスター会

副代表 小泉 徹 (前 木村康夫)

・全日本みやうち着付士技能者の会横浜支部

支部長 岩立かほる (前 高橋清子)

・横浜市建設労働組合連合会

会長 大野 勝市 (前 生方福松)

・横浜市写真師会

会長 松島 敏章 (前 深野浩一)

(届出順) (敬称略)

☆ 退会団体

・(社)神奈川県タイル煉瓦協会横浜連合会

・神奈川宝飾工芸組合

※ 理由……会員の減少

(届出順)

青年部の活動

●青年部総会

去る6月14日(火)横浜市技能文化会館において青年部通常総会が開催されました。

平成17年度は青年部設立30周年という節目の年。30周年記念事業を中心に活発な活動を展開していきます。



来る10月2日(日)は技連協主催の【技能まつり】が開催されます。

一昨年……

・子供縁日・焼き鳥・飲み物販売

昨年……

・横浜FCと遊ぼう

・焼き鳥・飲み物販売

今年も青年部テントにおいては、楽しい催しや飲み物販売を企画していますので皆様ぜひお越し下さい。



技能文化会館に技能職振興事業の専門部署を新設

—— スタッフ5人体制で技能職者を支援 ——

(財)横浜市勤労福祉財団では、4月より技能職振興事業の充実と強化のため横浜市技能文化会館4階に「企画事業課」を新設しました。技能職振興事業の専門部署として、5人のスタッフを配置し横浜市内の技能職者を支援する各種サービスや技能職者と共に行う事業活動を行っています。

… 企画事業課に聞いた事業の内容 …

▼技能職者の交流拠点「技能職交流ラウンジ」の運営

4月より4階企画事業課内に技能職交流ラウンジがオープンしました。交流ラウンジでは、技能職関連情報の提供や相談サービス等の各種業務を行っています。

【その1】技能職関連情報の提供

技能職者が必要とする情報を提供する他、技能職者資金融資制度の利用情報等も提供しています。

【その2】相談窓口開設

技能職者の抱える様々な問題に对应していくため、相談窓口を4月から開設しました。相談内容に応じてより適切な相談機関のご紹介や専門相談が必要な場合は、別途相談日を設けるなどの取り組みを行っておりますので、お気軽にご相談ください。

また、技能職に就きたいと考えている人などの相談にも応えております。

▼技能文化会館の「優先利用」

技能文化会館を技能職の拠点とし、各団体にご利用いただくため、ご利用の1年前から技能職団体の優先利用の申込みを受付けます。

■「技能職交流ラウンジ」「優先利用」についてのお問い合わせ・お申込みは

企画事業課

所在：〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7

横浜市技能文化会館内

電話：681-6639 FAX：681-0789

技能文化会館「匠プラザ」がリニューアル

技能文化会館「匠プラザ」では、技連協各団体や技能職の方のご協力により収集した道具の展示に加え、技能披露・作品展示や技能体験講座など、技能職者と市民との交流事業を実施するため、展示室内の一部を改修し、この度完成しました。

◇◆◇ 技連協の今後の主な行事予定 ◇◆◇

8月2日(火) よこはま技能まつり説明会

(横浜市技能文化会館 8階 802号室)

午後3時30分から

10月2日(日) 第26回 よこはま技能まつり

(横浜公園)

開催の通知等は後日各団体に連絡します。

平成17年度

「横浜市青少年インターンシップ事業」への協力

技連協では、今年度も「横浜市青少年インターンシップ事業」に協力することとなりました。

この事業は、青少年に技能職の職業を体験してもらい、仕事への取り組む姿勢を学んでもらうことで、職業に対する意識等の醸成を図ることを目的に昨年度より技連協各団体のご協力をいただき実施しています。

■昨年度の実績 実習件数 14件(人)

実習先事業所 11事業所

※平成16年度横浜市青少年インターンシップ事業報告書より

●実習生体験談

- ・1日目「キッチン手袋」作成(手縫い)
 - ・2日目「ブリーフケース」作成(ミシンと手縫い)
 - ・3日目「ジーンズの前掛け」作成(ミシンと手縫い)
- 「細かい作業が多く首と目が凝りました。一人前になるためには訓練が必要なの分かりました。」

○受入事業所(技連協会員事業所)談

- ・指先が大変器用であり仕上がりがきれいでした。性格が素直で仕事に集中していました。人との交流をもっと深めて自己啓発すると良いと思います。二日目あたりから積極的に自ら質問するようになり前向きに取り組むようになりました。
 - ・本事業の趣旨が良く理解できるので協力できることがあれば協力したいと考えたので「モノづくり」の心を伝えたいと思って受け入れました。3~5日で適当と思う。年齢の幅をもっと広げてよよいのではないかと思う。就職を考えられる年齢意思があれば何歳でも良いと思う。
- 若い人がどういう気持ちで何を考えているかを知ることができた。
- 今後も受け入れていきたいと思っています。

2005年春の褒賞受章者

黄綬褒章

横溝 武矩

((社)横浜塗装工業会会員) (敬称略)

最近の主な団体活動状況(事務局確認分のみ)

- ・5月15日(土)
第47回庖丁祭
神奈川県全調理師協会(伊勢山皇大神宮)
- ・6月7日(火)
永年勤続表彰式
横浜市美容組合連絡協議会(横浜エクセルホテル東急)
- ・9月27日(火)
第8回横浜市理美容技能コンテスト
横浜市美容師会連合会(横浜市技能文化会館)

「横浜しごと支援センター」がオープン

(財)横浜市勤労福祉財団(横浜市技能文化会館3階)に「横浜しごと支援センター」がオープンしました。

キャリアカウンセラーや社会保険労務士らの専門家による就業相談や労働相談、キャリア・カウンセリングなどの業務を行っています。賃金不払いや労働条件に関する相談はもちろん「働きたい人」の相談にも応じます。(職業紹介は行いません。)履歴書の書き方、面接方法などを学習する就職支援セミナーや労働法や社会保険などの改正点を分かりやすくお伝えする労働実務セミナーなども開催する予定です。

また、就職情報の検索や適職診断などができるパソコンを設置した「情報交流スペース」や労働・就職関係の図書揃えた「図書資料スペース」もあります。是非ご利用ください。



就業相談：平日 午前8時45分から午後5時15分まで
(月曜・木曜は午後8時まで)

労働相談：平日 午前8時45分から午後5時15分まで
(月曜・木曜は午後8時まで)
(土曜は午後1時から午後5時まで)

法律相談：土曜 午後1時から午後5時まで(事前予約制)

キャリア・カウンセリング
：木曜 午前9時から午後4時まで(事前予約制)

お問い合わせは

横浜しごと支援センター 電話045(681)6512

平成17年度 職人から学ぶ講座

▼「和服裁縫師から学ぶ浴衣の縫い方」火曜コース

神奈川県和服裁縫協同組合

6月7日～8月9日(10回)

▼「和服裁縫師から学ぶ浴衣の縫い方」金曜コース

6月10日～8月12日(10回)

▼「プロから学ぶおいしいコーヒーの入れ方」

横浜市社交飲食喫茶技能連合会

7月24日(日)

▼「布団屋さんから学ぶ座布団の作り方」

横浜寝具商工会

7月25日(月)

今後の予定

▽「プロから学ぶペンキ塗りのコツ」9月

(社)神奈川県塗装協会

▽「婦人服裁縫師から学ぶスカートの縫い方」10月

神奈川県洋装組合連合会

▽「プロから学ぶおしゃれなカクテル作り」10月

横浜市社交飲食喫茶技能連合会

▽「プロから学ぶ秋の洋菓子作り」11月

横浜市社交飲食喫茶技能連合会

▽「お豆腐屋さんから学ぶ豆腐作り」11月

横浜豆腐商工業協同組合

今後とも技能職者の方の素晴らしい「技」を広く知っていただくために、「職人から学ぶ講座」を開催してまいりますので、まだご参加いただいていない団体がありましたら積極的なご参加をお願いいたします。

問合せ先 企画事業課 電話：681-6639

人事異動報告

横浜市の人事異動に伴い、技連協役員の異動が次のとおりありました。(敬称略)

◎新任 相談役 古澤 幸吉(4月1日付)

◎退任 相談役 木村 嘉秋(4月1日付)

「技連協だより」編集委員会発足

平成17年度より「技連協だより」を幅広く市民に配布することとなりました。横浜の技能職者・技能職種が存在と、技能職振興のための機関紙として充実した内容とするために「技連協だより編集委員会」が発足しました。去る6月7日の常任理事会で次の方々を選出されました。

・熟練技能士の代表として

石川 泉(神奈川県和服協同組合理事長)

・女性技能士の代表として

鳥澤 俊子(神奈川県洋装組合連合会会長)

・青年技能士の代表として

佐々木隆行(技連協青年部部長) (敬称略)

編集後記

我々技能職者にとって深刻な悩みであります高齢化と後継者不足に伴い、ひとりでも多くの一般市民に「技能職」について幅広く知ってもらい、広報していく事が我々に課せられた重要な課題であると思います。

「技連協だより」を団体の中だけでなく、市民向けの広報誌として取り組んでいきたいと思っています。

また、「技連協」とはどんな団体か、なども伝えていきたいと思っておりますので各団体の多大なるご協力をお願いいたします。

各団体での年間行事やイベントなどお知らせしたいものは早めに「技連協だより」広報委員会(事務局)までどうぞご遠慮なくお寄せください。研修会やイベント、記念式典・大会など各団体のいろいろな活動や職人技の紹介や技能振興についての日ごろの取り組みについて皆様からの情報のご提供をお待ちしております。

「技連協だより」を心機一転するためにネーミングの募集をします。事務局までお寄せください。(石川 泉委員)